

「日本女性会議2025橿原」第5回実行委員会報告

- 1 開催日時** 令和6年10月4日(金) 午前10時~12時
- 2 場所** 大和信用金庫八木支店3階第1会議室
- 3 出席委員** 23名
- 4 欠席委員** 3名
- 5 事務局** 6名(橿原市企画戦略部、人権政策課)

6 各部会進捗報告

前回実行委員会以後の各部会の進捗について、事務局より報告した。(資料1)

- (1) 総務部会:7月17日(第2回)、8月26日(第3回)開催。
- ・協賛金・寄付金の募集
 - ・大会運営の業務委託について
- (2) 企画部会:7月29日(第5回)
- ・分科会および中高生参加型かしはら未来会議について
 - ・全体会における記念シンポジウム等について
- (3) 広報部会:7月24日(第6回)
- ・7月31日のホームページ公開開始と、大会PR動画の作成
 - ・大会のポスターデザインおよび掲示場所の検討
 - ・啓発物品やスタッフウェアの作成デザイン案について
 - ・インスタグラムの立ち上げ及び運営方針について

7 議事の経過と議決

- (1) 議案第1号 協賛金及び参加費について(資料2)

【議決の結果】:承認

【経過】:

(事務局)

参加費について、全国の自治体に対し、仮の金額として参加費 5,000 円、交流会費 6,000 円と設定し、事前案内を実施。金額の算定については現状の収支見込みから、支出が300万円程度増額したため、前回の倉吉大会からそれぞれ 1,000 円ずつ増額。

また、協賛金の目標額も同様の理由で、当初想定の820万円から 1,090 万円に増額。

協賛金の募集先については、橿原市のイベントでの協賛先や奈良県の女性活躍推進クラブの会員企業などから協賛依頼先の名簿を作り、今後総務部会員や事務局で分担して依頼していく予定。

(実行委員長)

前回の倉吉大会から3年経過し、準備等も進んだため、金額が上がったのか。

(事務局)

3年前から物価が上がり、特に印刷費等は前回大会時と比較すると倍の見積額となっている。そういった理由から増額になった。

(委員)

資料2で、2025年度の支出の内容がすべて「プレ大会」となっているが、プレ大会の広告か。

(事務局)

プレ大会ではなく本大会。修正する。

(実行委員長)

委員に交流会の中身を紹介して欲しい。

(事務局)

1日目の夜、全国から来られる大会参加者にグランドメルキュール(元橿原ロイヤルホテル)にて、6時半から8時頃までお食事をしながら交流を深めていただく予定。

(委員)

参加費の定義は?5,000円で参加できるのは、分科会だけか。

(事務局)

1日目の分科会、2日目の全体会ともに参加するための費用。片方の日だけの参加は想定していないため、5,000円で2日間参加いただく形である。3日目のかしはら未来会議は無料。また1日目の交流会と、3日目のエクスカージョンは別途費用がかかる。

(委員)

当日参加もあり?また、前売り、当日に関わらず料金は5,000円?

(事務局)

当日参加は想定しておらず、現状は事前予約のみ。今度必要に応じ検討。

(実行委員長)

県外、遠方の方は事前申し込みが基本になるが、当日参加もあってもいいと思う。

(事務局)

分科会の定員は少ない会場では100人ぐらいのため、予約の段階で埋まる場合もある。定員に余裕がある分科会、全体会なら枠だけ見ると当日参加も可能。

(実行委員長)

満杯になったら別の分科会をご案内する形?

(事務局)

インターネットでの申し込みのため、定員以上は申込できない。

(委員)

1日しか参加できない場合、5,000円払うのはもったいない。例えば1日のみ 3,000円という枠も作ってはどうか？

(事務局)

過去大会でも1日目のみの参加費は設定して無かったため想定していない。全国から宿泊を伴ってのご参加が多くなる想定であること、また現状、協賛金等、費用面の問題もあることから、基本的には2日セットで5,000円としたい。当日券についてはいただいたご意見を基に検討する。

(実行委員長)

女性会議に限らず、2日分支払っても都合がつかず、1日しか参加できないというのはよくあるケースではある。全体会と分科会セットでそれが一つの日本女性会議だと思うので、検討はしていたのだが、基本形は2日間セットが良いのでは。

(委員)

1日目と2日目は同じ人が参加しないといけないか。

(実行委員長)

参加券には名前が書いていなければ、誰かいける方にお譲りしてもいい。

(委員)

全国からの参加者とはどういう内訳を想定しているのか。自治体職員か、各地の一般の女性団体か。当日参加するならば、地元奈良県の人が多いと思う。

(事務局)

県内でも原則事前申込。事前周知に特に力を入れる。そしてこの会議には基本2日間とも参加してほしい。また当日参加は会計処理が煩雑になる。また参加券は申込者1名分の名前が記載されているが、現地での本人確認をするわけではないので、例えば2日目に別の方が参加されても問題はない。

(実行委員長)

個人的には、奈良県の女性にも多く参加いただき、県の課題について共に考えたい。できるだけたくさんの参加があるよう、フレックスな対応を事務局で協議してほしい。しかし基本的には2日参加、事前申し込みを原則とする。

(2) 議案第2号 大会運営委託業務について(資料3)

【議決の結果】:承認

【経過】:

(事務局)

来年度の本大会について、イベントの企画や運営のノウハウがある事業者に業務委託する予定。事業者を公募するためのプロポーザル実施要領の案を作成したが、仕様書案については一部の事業者から提示された見積額が想定を上回ったため、現在見直し中。よって提案上限額とスケジュールは未定だが、1月には事業者を決定し契約予定。

事業の選定については、選定委員会を設けて事業者を決定。選定委員会委員は総務部会長と

副部会長、事務局の職員を予定。プロポーザル審査にて事業者を決定し、契約に向け再調整を行う。協議不調の場合は、プロポーザル審査の次点者と契約交渉する予定。

(委員)

入札やプロポーザルの金額だけで決めるのではなく、その会社がどれぐらい男女共同参画の視点の方策を持っているかということも採点基準の中に加えてはどうか。

(事務局)

今回の審査では、金額は条件になく、上限提案額以内で、採点基準が最も高い業者を選びたい。ご提案いただいた男女共同参画の活動という視点も、採点基準に入れることを検討する。

(3) 議案第3号 次期開催地について(資料4)

【議決の結果】:承認

【経過】:

(事務局)

香川県丸亀市より 2027(令和9)年開催の申請があった。2026年の開催地については、準備期間を考えると難しいと考えている。

また四国では、2004年の第21回愛媛県松山市、2013年の第30回徳島県阿南市、香川県は、1990年第7回の高松市が「快適に働き、快適に生きる」をテーマとして開催した実績がある。

(実行委員長)

私自身、丸亀市に行ったことがあるが、街も美しく、市の女性職員の方も生き生きとしており、素晴らしいと思う。前回大会から3年空いており、奈良県を女性会議の最後の大会にしたい。日本女性会議を出発点として、新しい女性、ジェンダーの問題点、みんなが自分らしい人生を送れるとそういうような記憶を繋げていければいいと思う。

8 報告

(1) 分科会・全体会について

- ・本大会1日目の分科会について、それぞれ担当委員より進捗報告。(資料5)
- ・本大会3日目、特別枠の中高校生参加の「かしはら未来会議」の進捗について報告。(資料5)
- ・分科会の開催会場についてテーマごとに参加しやすいよう設定中。(資料5-2)
- ・本大会2日目の全体会における、2つのシンポジウムについて説明。(資料6、7)

【経過】

(委員)

資料5-2で奈良県橿原文化会館の小ホールの分科会が時間のところに斜線が入っている。

(事務局)

斜線を削除し、修正する。

(委員)

全体会の午前枠のシンポジウムで、トップアスリートの方からまだまだ男性中心社会であるスポ

ーツ界について話すことが素晴らしい。スポーツと心身の健康は関係が深く、性差の観点からも、この女性会議のテーマに沿った内容としてふさわしい。

(委員)

分科会3の「生き方～」について、登壇予定の女性保育士が未定ならば、保育士の資格を持ちながらも求人がない、潜在保育士から復職された方等も良いと思う。

(事務局)

直近10月28日開催予定の企画部会で協議する。

(実行委員長)

未来へ繋げる特別枠、中高生参加のかしはら未来会議や、大学生参加の記念シンポジウムなどは、数多くの市町村でこれまで開催されてきた女性会議には無かった試み。これからの担う若い世代が、自分たちで考え、発信し、社会を上げていく場を用意することは大変意義がある。この榎原大会で完結せず、未来形で作り上げていく日本女性会議という流れを作っていきたい。

(2) プレ大会について

- ・前回委員会でご意見いただいた託児について、全ての時間で実施できるよう枠を追加。
- ・5階レセプションホールでロマンピアホール内のサテライト放映と、「かしはら魅力発見コーナー」を開催。
- ・プレ大会の事前申込状況を報告。

【経過】

(委員)

各団体へ協力依頼している当日ボランティアについて、担当の割振等はいつ教えられるか。

(事務局)

担当割振表を作成中。基本的には、ボランティアの方には、ロマンピアホールにおける受付・案内等業務や、子どもプレイパークでの受付等をお願いする予定。、詳細については決定次第、各団体に連絡する。

*次回日程調整

(事務局)

次回実行委員会の開催候補日は、来年2月の17日(月)、18日(火)、20日(木)、25日(火)で、時間は17日が14時～17時、その他の日は10時～12時または14時～16時。

本日欠席の委員も居るため、正式な調整、決定は後日。